

「わたしの名のために、家、兄弟、姉妹、父、母、子、あるいは畑を捨てた者はすべて、その幾倍もを受け、また永遠のいのちを受け継ぎます。」マタイ 19:29 今年も平昌冬季オリンピックでにぎわいましたが、1924年パリで開催されたオリンピックを題材にした「炎のランナー」という映画をご存知の方も多と思います。アカデミー賞作品賞を受賞した感動作です。

英国を代表するトップランナーでライバルのハロルド・エーブラハムスとエリック・リデルの2人。何のために走るのか？ハロルドは、ユダヤ人であり、ユダヤ人に対する偏見に反発し走る。一方、中国へのキリスト教宣教師の息子エリックは、神の栄光のために走る！ところが、オリンピック予選は、安息日(日曜日)にあたってしまい、安息日は神のものとするエリックは走れないから棄権しますが、彼の友人が日曜日以外のレースを彼に譲るのです。エリックは見事優勝するという感動の実話です。テーマ音楽も有名。「主の愛に身をゆだねること、これがゴールへの最短距離」(エリック・リデル) これは律法だから！掟だから～ねばならぬという、非常に厳しいと思われるかもしれませんが、リデルにとっては、神との交わりを持つことが何より素晴らしい事です。本当に価値あるものは何か！？私たちが知るために大切なことは「祈る」ことです。祈りなしには神のみ心が分からないし、ご計画は開かれません。

例えば、私たちのリーダーは家族でレストランに行った時、自分はあまり食べたくなくても子供たちが好きなカレーを食べるといった例でも話されているように、自分の願い思いを押し通すのではなく、カレーを食べることが「自分を捨てる」ことになると言われていました。そうならば、私たちもできるのではないのでしょうか。時には気に入らないことを導かれることもあります。それを選び取るこそ最大の祝福なのです。なぜなら神は私たち以上に私たちの事をご存知であり、愛し最善の計画を持っておられるからです。

ペテロはここで、「私たちは、何もかも捨てて、あなたに従ってまいりました。私たちは何がいただけるのでしょうか。」と言っています。エリックは名誉、栄誉よりも誰にも奪われない神への愛、信仰を第一にした時に「神の国とその義とをまず第一に求めなさい。」そうすれば、、、「それに加えて、これらのものはすべて与えられます」の通りにオリンピックで優勝！という栄冠も勝ち取ったのです。十字架の贖いで罪赦され永遠の命を持つことだけでも60%の祝福を受けますが、祈り聞き従うことによって100%の最高の祝福を神様は私たちに用意されています。神の御心を優先し、祈り聞き従って神様の用意されている最高の祝福を受けてゆきましょう！白馬スネルゴイキャンプが行われます。主に期待して祈り、聖霊のみわざを受け取りましょう！

TLCCC 主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

FRH 天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven
主任牧師: イエス・キリスト ノア勝裕&和子



Siloam

2018年2月25日 No.986



(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ 9:7)

新年度の御言葉

マルコによる福音書 11:24

イエスは答えて言われた。

「神を信じなさい。まことに、あなたがたに告げます。

だれでも、この山に向かって、

『動いて、海に入れ。』と言って、

心の中で疑わず、ただ、自分の言ったとおりに
なると信じるなら、そのとおりになります。

だからあなたがたに言うのです。

祈って求めるものは何でも、

すでに受けたと信じなさい。

そうすれば、そのとおりになります。

God is working for my good ,Yes,You really are! 🎵

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>